

| 教学入門（５）三証 |

人々を絶対的幸福に導く正法を判定する基準として「三証」を学ぶ。

→ 日蓮大聖人の仏法こそ末法の一切衆生の一生成仏を可能にする宗教である。

1. 三証

①文証	その宗教が拠り所とする経文や聖典に裏付けを持っているか。
②理証	その宗教の教義や主張が道理にかなっているか。
③現証	教義を実践した結果が生命や生活、社会にどう現れたか。

「仏法と申すは道理なり」

「日蓮仏法をこころみるに道理と文証とにはすぎず、又道理証文よりも現証にはすぎず」

⇒最も重視するのは現証である。

⇒文証・理証・現証のどれか一つが欠けても正しい宗教とは言えない。

日蓮仏法は理論の上でも、現実の上でも、万人が納得できる客観的普遍的な根拠を持つ宗教である。